



町並みでゆったり 竹まつり



5月3日・4日、町並み保存地区一帯で、第26回たけはら竹まつりが開催され、色鮮やかな衣装に身を包んだかぐや姫や子どもかぐや姫のパレード、酒蔵結婚式、癌封じ笹酒の振舞、竹細工体験、展示や販売などが行われました。

雅楽道楽演奏とともに、かぐや姫と子どもかぐや姫のパレードが始まると、来場された、たくさんの方がその様子をカメラに収めていました。

酒蔵結婚式後に行われた新郎新婦のパレードでは、グルメコーナー前などで餅まきが行われ、幸せのお裾分けをする場面も。

5月3日・4日、町並み保存地区一帯で、第26回たけはら竹まつりが開催され、色鮮やかな衣装に身を包んだかぐや姫や子どもかぐや姫のパレード、酒蔵結婚式、癌封じ笹酒の振舞、竹細工体験、展示や販売などが行われました。

酔景の小庭では、癌封じ笹酒が振る舞われ、たくさんの方々が、竹筒から注がれる竹原3銘柄の日本酒を楽しんでいました。

胡堂と酔景の小庭では、時間限定でかぐや姫との撮影会も行われ、かぐや姫から笹酒を振る舞われた人は「ちょうど良い時間に來たわ〜!」と喜んでました。

呉市から来場された人からは、「落ち着きのある良い町並みですね。」と声をかけてくれました。

風情ある町並みの中でゆったりとした時間が流れ、来場者の笑顔に包まれた2日間となりました。

お馴染みの風景がドラマに！
連続テレビ小説「マッサン」竹原ロケ

5月14日、町並み保存地区で、今年9月29日から放送予定のNHK連続テレビ小説「マッサン」の撮影が行われました。

8人の市民のみなさんがエキストラとして参加し、着物などの衣装に身を包み、少し緊張しながらも撮影を楽しんでいる様子でした。

また、ロケのセット前で、和やかな雰囲気の中、出演者による記者会見も行われました。主人公を演じる玉山鉄二さんは、竹原の印象について聞かれると、

「石畳の町並みは風情があり、住民のみなさんの言葉は柔らかく、優しさを感じました。」と笑顔で答えていました。

今後は、全国各地で撮影が行われます。放送開始が待ち遠しいですね。

「宿根の大桜」を4月24日、市重要文化財（種別…天然記念物）に指定しました。

「宿根の大桜」は、高さ15メートル以上、枝張り約19メートルもあるエドヒガンの巨木で、樹齢は約200年程度と推定されます。

幹が根本近くから複数本に分かれる「株立ち」状となっており、エドヒガンの株立ちとしては、県下3番目の巨木といわれています。

エドヒガンは湿気を嫌うことから、県南部には巨木が少ないといわれており、「株立ち」という特徴とあわせて、貴重な樹木です。

「宿根の大桜」の整備に携わった溝手さんは、



「宿根の大桜」
市重要文化財に指定！



大井・宿根地区協働のまちづくり協議会
役員
溝手隆章さん

「地元の人達の努力が認められ、大変嬉しく思います。200余年にわたり、山中に静かに眠っていた大桜を大井と宿根地区の方々から5年かけて雑木等を伐採し、階段等の観賞者用通路まで作りました。私もこの地域のパワーには驚いています。「宿根の大桜」が桜として竹原市初の天然記念物指定を受け、管理を担う地元としては責任を感じます。竹原市の新名所として、まだやるべき事が多くありますので、この指定が地域の新たなエネルギーとなつて夢膨らむことと思えます。」

と話してくれました。

竹原市PR隊 in マツダスタジアム

4月26日、マツダスタジアムで行われたジャイアンツ戦で、大型ビジョンでのPR、純米吟醸たけはら焼・かぐやパンダグッズの販売など竹原市の魅力をPRするイベントを実施しました。

今後も竹原市の魅力を発信するため、PR活動を続けていきます。



仁賀小まつり 2014

5月11日、仁賀小学校で、仁賀小まつりが開催されました。児童による和太鼓演奏でスタートすると、学校見学、児童が育てたニジマスのつかみ取り・釣り堀など様々なイベントが行われました。来場者は、自分で捕まえたニジマスを美味しく頬張っていました。



第48回市民ハイキング

5月18日、第48回市民ハイキングが行われました。当日は天気にも恵まれ、60人以上の参加者が第2音戸大橋から休山までのコースを楽しみました。

休山山頂からの景色は最高です。みなさんも休みの日に行かれてみては？



アサヒビール株式会社黒木氏らが市長を表敬訪問

5月21日、竹鶴政孝氏生誕120周年を機に、アサヒビール株式会社の執行役員中国統括本部長黒木誠也氏ら7名が市長を表敬訪問し、これを機に竹原を盛り上げていきたいと話しました。WWA（ワールド・ウィスキー・アワード）2014ブレンデッドモルト部門で世界最高賞を受賞した「竹鶴17年ピュアモルト」の贈呈も行われました。



おめでとうございます

春の褒章・叙勲 受章者

4月29日、春の褒章・叙勲受章者が発表されました。



中川 康子さん
(港町)

中川康子さんは、瑞宝双光章を受章されました。中川さんは、竹原市で初めて軽費老人ホームや特別養護老人ホームを開設するなど、地域における高齢者福祉事業・介護保険事業に尽力され、普及・促進に大きく貢献してこられました。

現在も社会福祉法人的場会の理事長を務められ、積極的に地域に関わりを持ち、様々なボランティア活動や地域行事にも参加し、地域福祉の向上にも寄与しておられます。

中国四国管区行政評価局長表彰



5月12日、広島市で行政相談委員全体会議が開催され、行政に関する苦情の解決等に尽力されている行政相談員の黒崎耕二さん（忠海中町）に、中国四国管区行政評価局長から表彰状が贈呈されました。

黒崎さんは、人権センターで毎年1～2回行政相談所や特設行政相談所を開設しているほか、地域のイベントや各種会合への積極的な出席や行政相談懇談会を開催し、行政相談制度の周知を図るとともに行政相談事案の受付に努めていることが評価されました。